

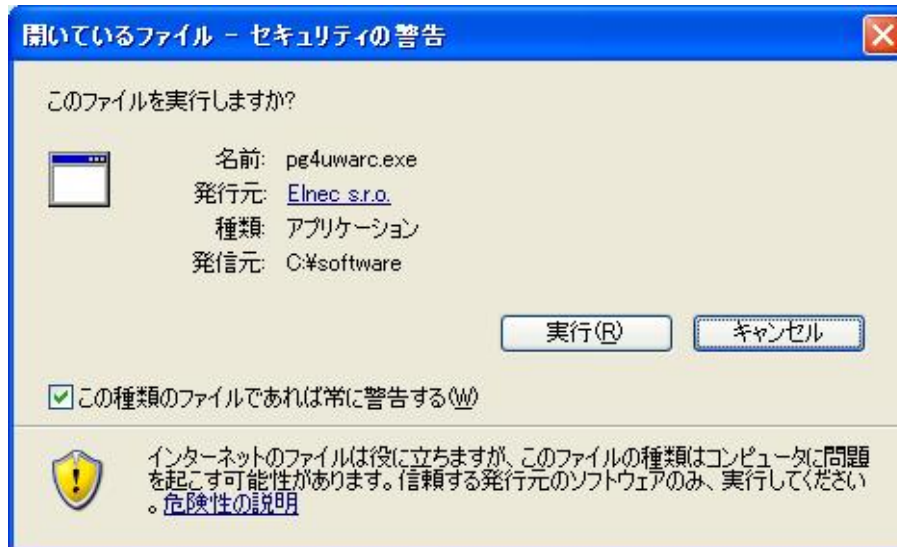
**ELNEC 社製 プログラマ
クイック・スタート チュートリアル**

ソフトウェアとハードウェアのインストール(Windows 2000/2003/XP)	3
ハードウェアのインストール(Windows 2000/2003/XP)	4
ソフトウェアとハードウェアのインストール(Windows Vista/7)	7
ハードウェアのインストール(Windows Vista/7)	9
コントロール・ソフトウェアの説明	10
メニューアイコン	11
デバイスの装着方法	12
変換アダプタの装着方法	12
変換アダプタへの IC 装着方法	12
デバイス選択	12
デバイス操作	13

ソフトウェアとハードウェアのインストール(Windows 2000/2003/XP)

プログラマのご使用の前に :ソフトウェアは出来る限り下記のサイトより最新ソフトウェアをダウンロードの上、ご使用下さい。
任意のフォルダに格納し、そのフォルダのダウンロードしたファイル(PG4UWarc.EXE *便宜的に PG4Uwarc2_16.exe
の様にバージョンや日付を付けても構いません。)をダブル・クリックすることでインストール出来ます。

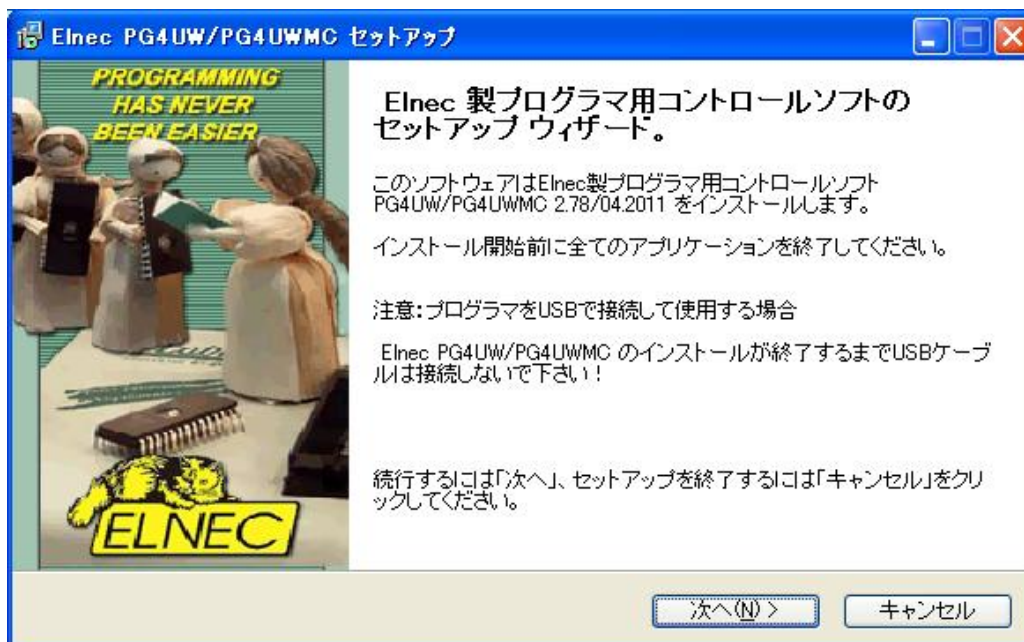
<http://www.datadynamics.co.jp/download.html> 又は、<http://www.elnec.com/downloads.php>



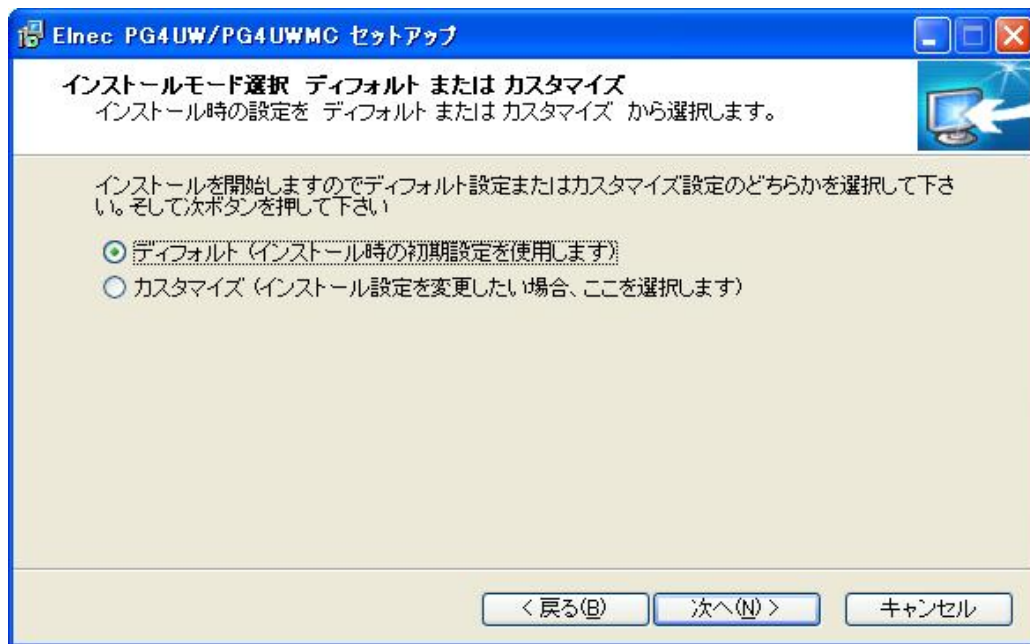
インストール時に上記セキュリティ警告を表示しますが“実行”をクリックし、インストールを始めて下さい。



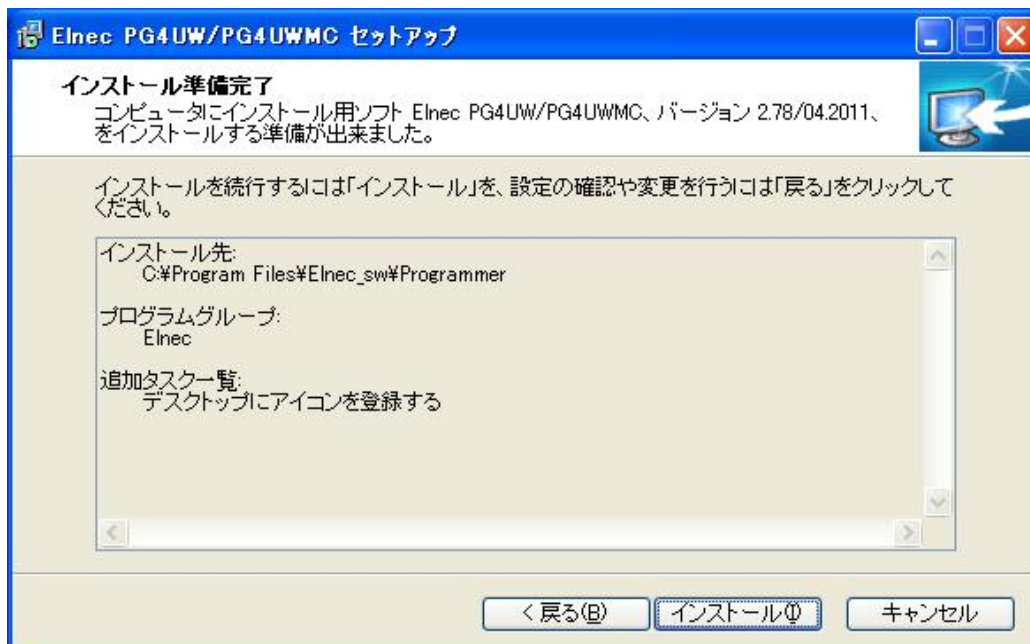
コントロールソフトで使用する言語を選択します。



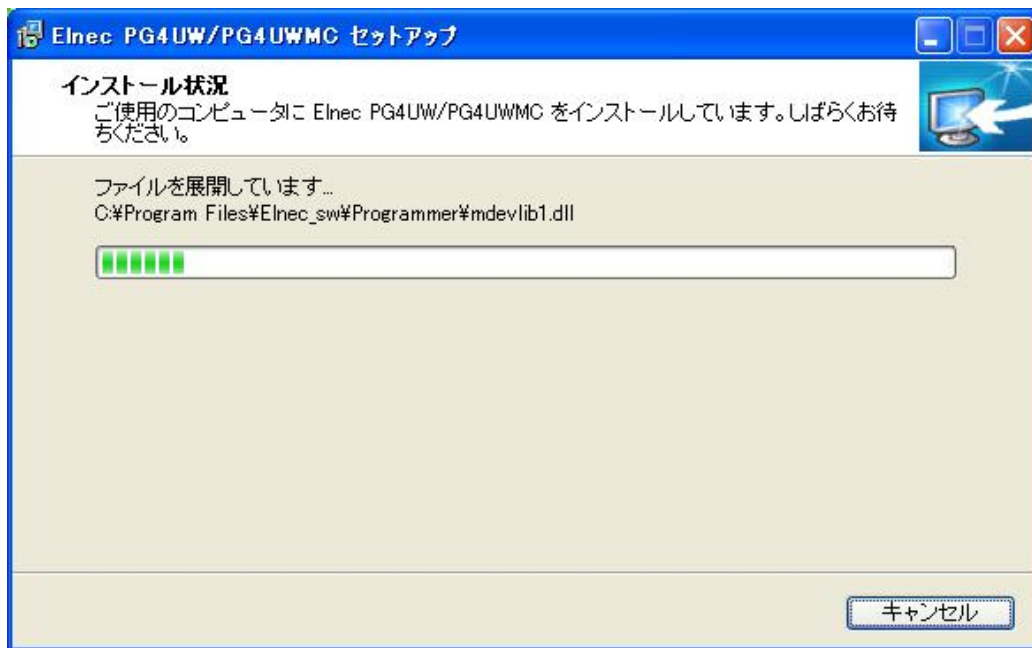
“次へ”をクリックして下さい。



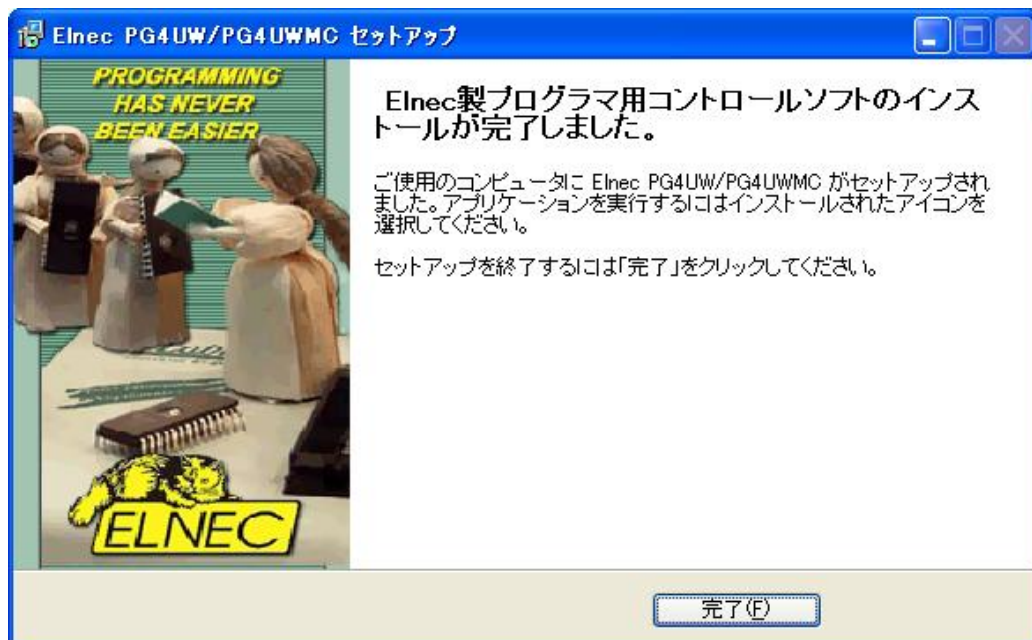
インストールモードの選択 ※通常はデフォルトにてインストールを行って下さい。)



設定内容を確認のうえ、「インストール」をクリックして下さい。



インストール開始後、インストールの進行状態が表示されます。

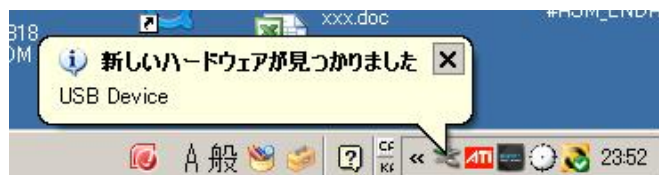


上記の画面が表示されればインストール完了となります。

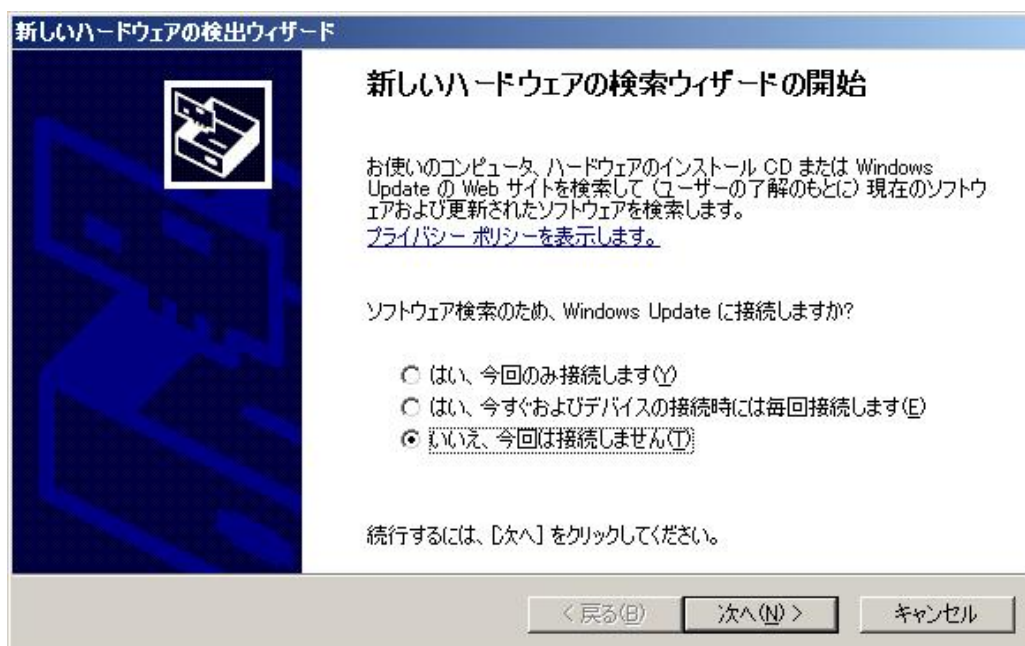
※注意 :ソフトウェアを起動する前に続けてハードウェアの接続とインストールを行なって下さい。

ハードウェアのインストール(Windows 2000/2003/XP)

- 1) プログラム本体とPC をUSB ケーブルにて接続します。
- 2) プログラムに AC アダプタを接続



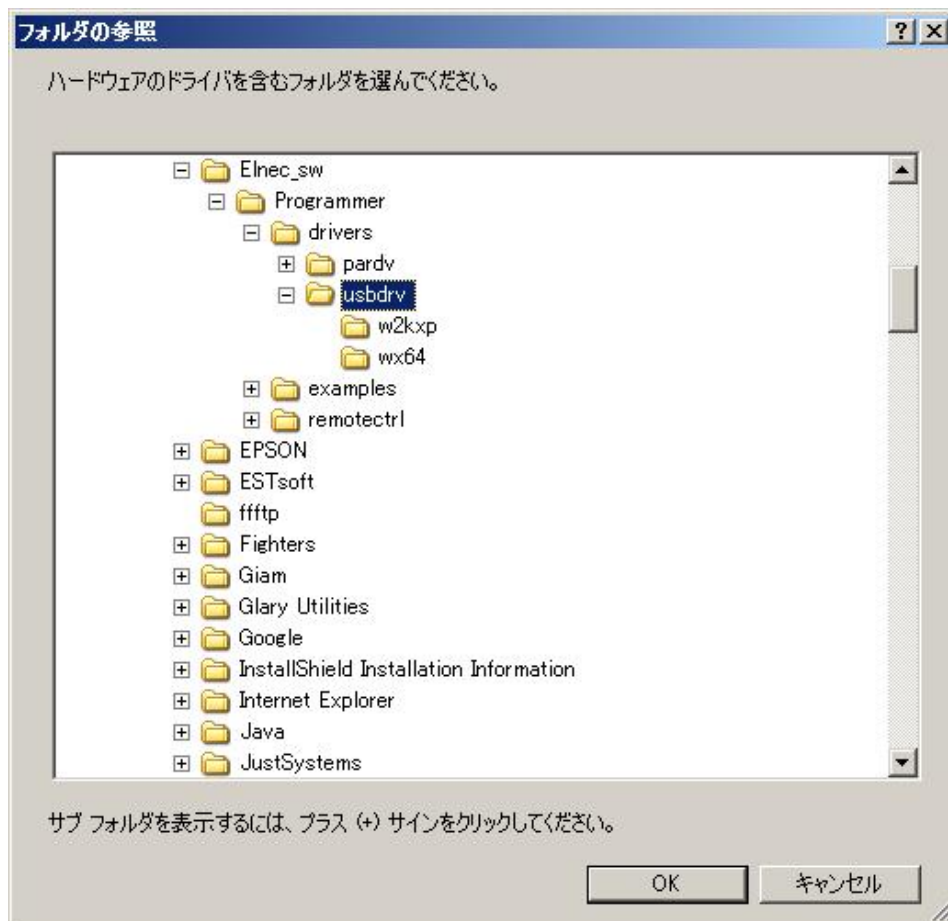
PC に初めて接続した場合は、新しいハードウェアの検出が行われます。



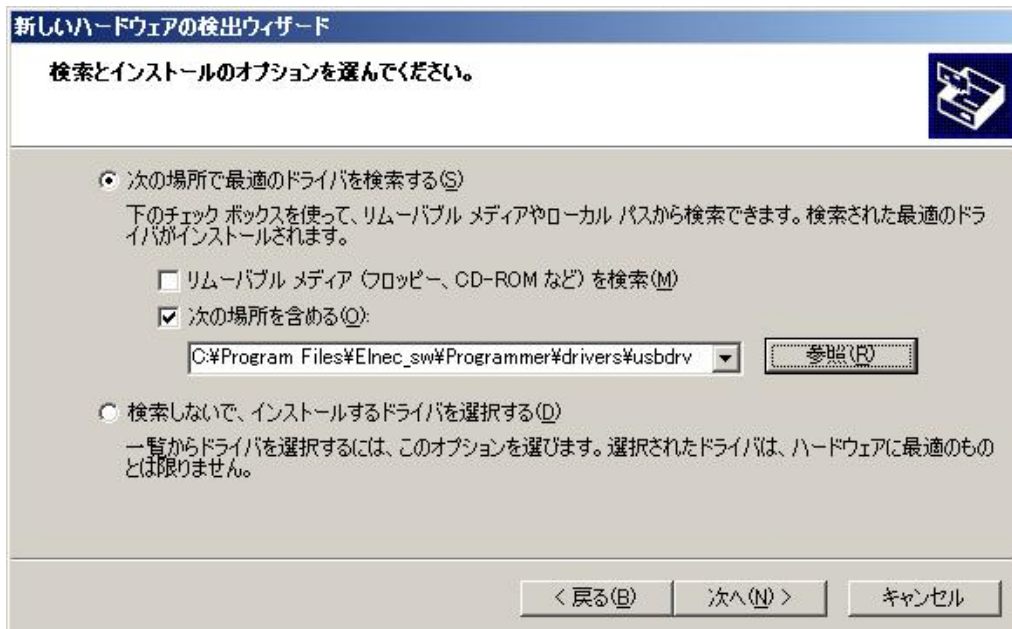
“いいえ、今回は接続しません”を選択して次へ。



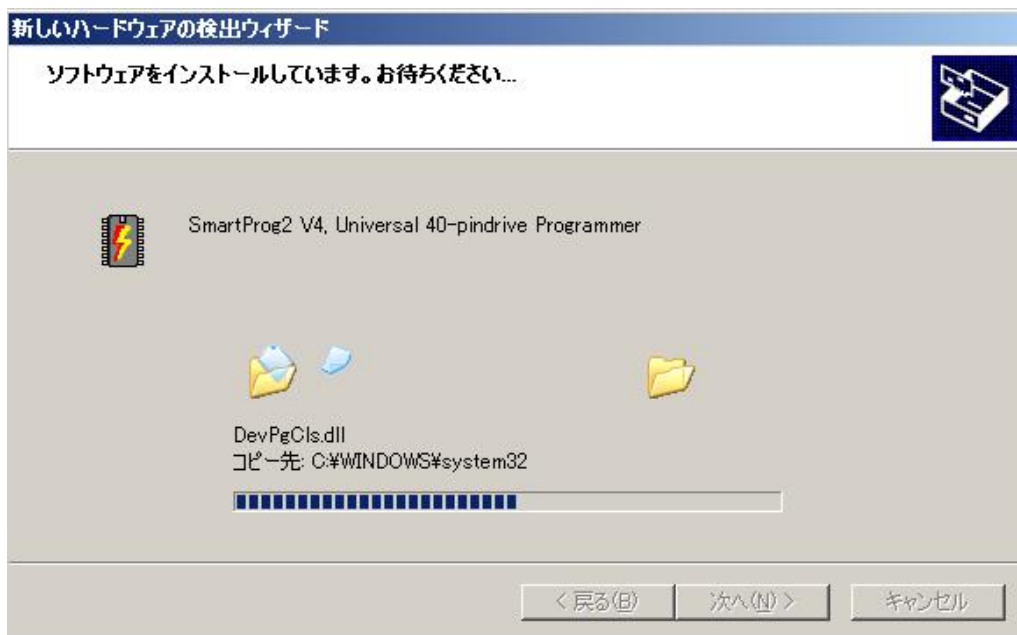
“一覧または特定の場所からインストールする”を選択して次へ。



“usbdrv”を選択。



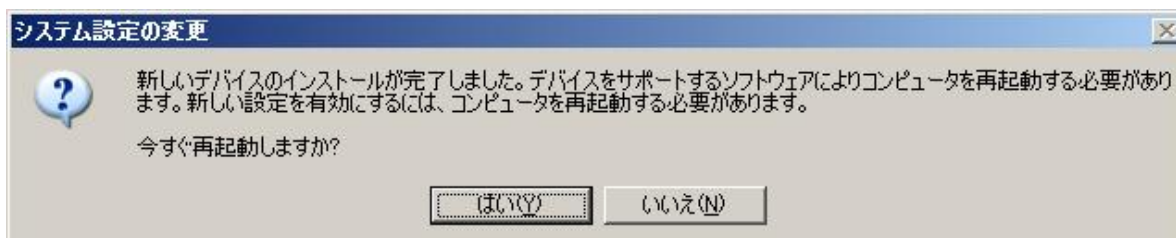
“次へ”



インストール開始後、インストールの進行状態が表示されます。



上記の画面が表示されればインストール完了となります。

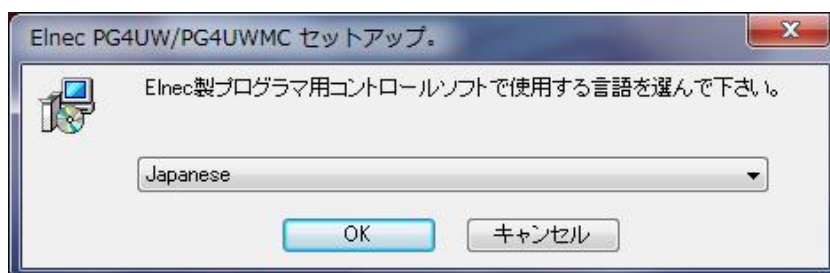


コンピュータを再起動してください。

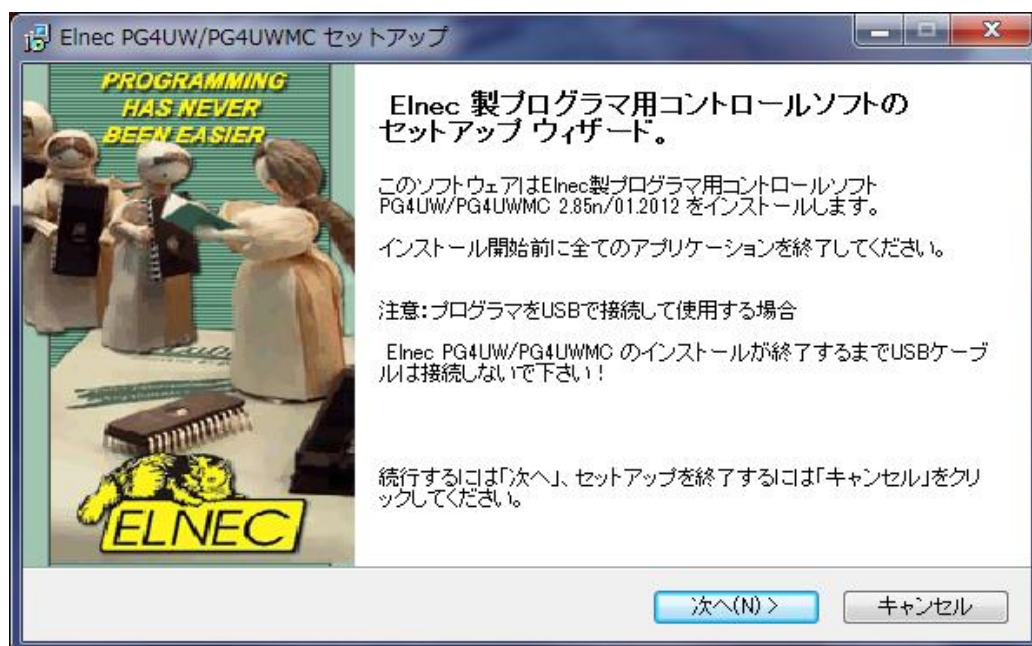
ソフトウェアとハードウェアのインストール(Windows Vista/7)

プログラマのご使用の前に :ソフトウェアは出来る限り下記のサイトより最新ソフトウェアをダウンロードの上、ご使用下さい。
任意のフォルダに格納し、そのフォルダのダウンロードしたファイル(PG4UWarc.EXE *便宜的に PG4Uwarc2_16.exe
の様にバージョンや日付を付けても構いません。)をダブル・クリックすることでインストール出来ます。

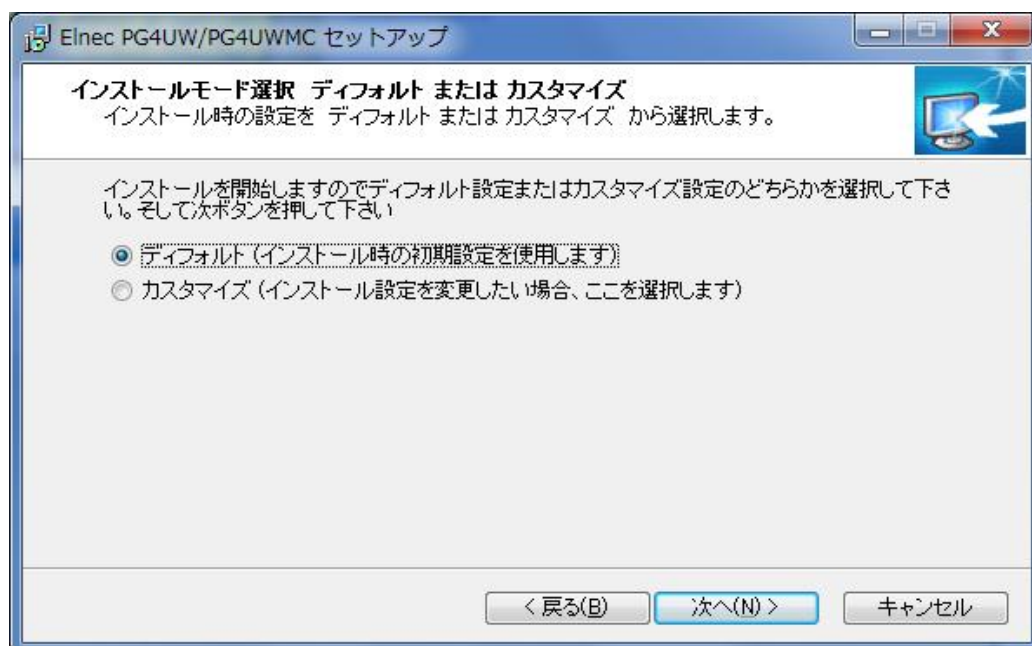
<http://www.datadynamics.co.jp/download.html> 又は、<http://www.elnec.com/downloads.php>



コントロールソフトで使用する言語を選択します。



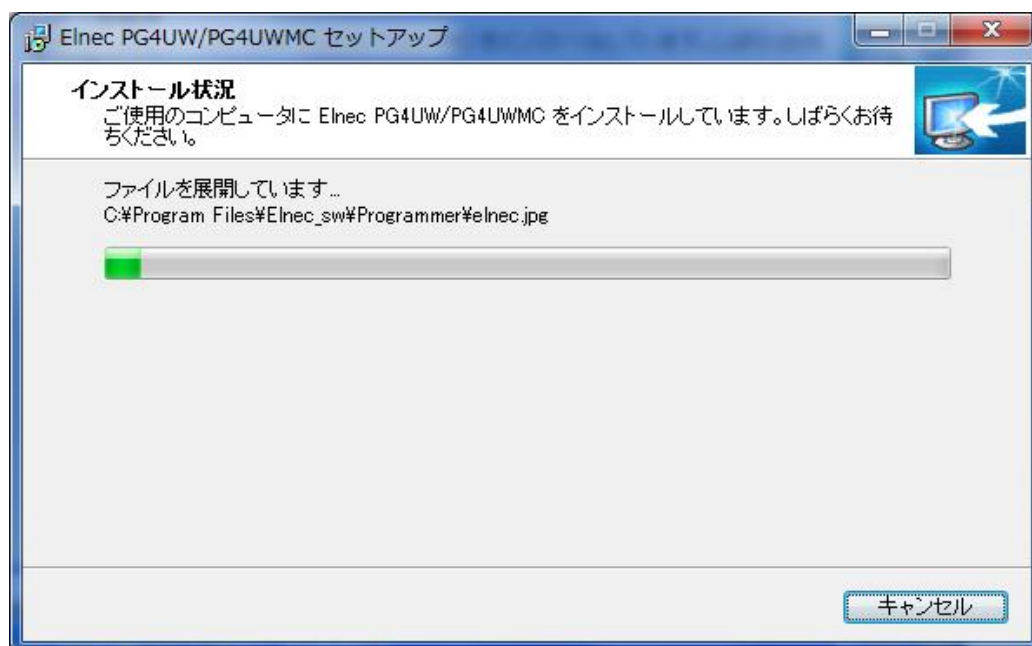
“次へ”をクリックして下さい。



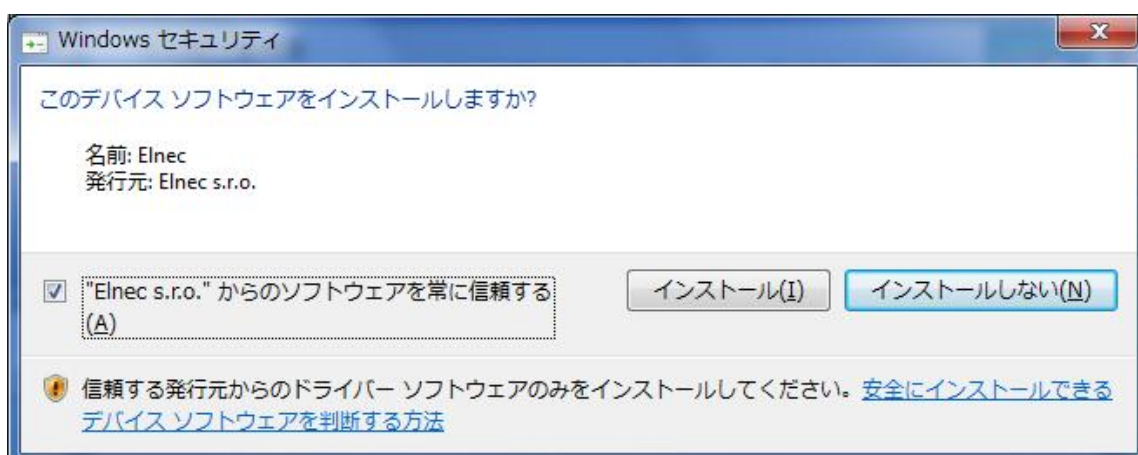
インストールモードの選択 ※通常はデフォルトにてインストールを行って下さい。)



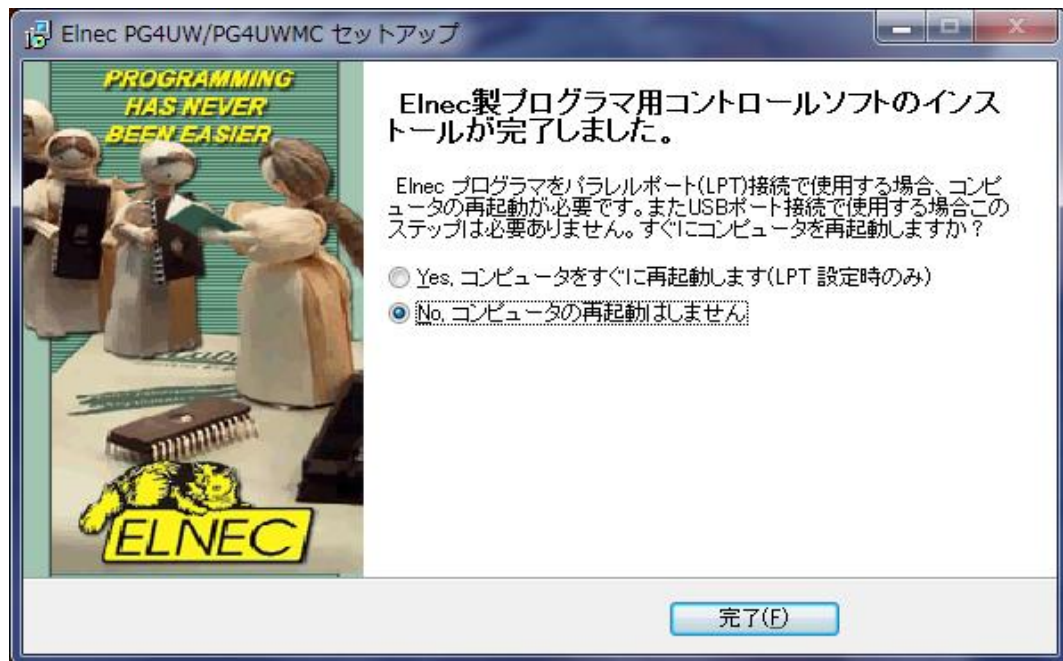
設定内容を確認のうえ、「インストール」をクリックして下さい。



インストール開始後、インストールの進行状態が表示されます。



インストールの途中で下記の画面が現れた場合は、常に信頼するにチェックを入れてインストールを続行して下さい。



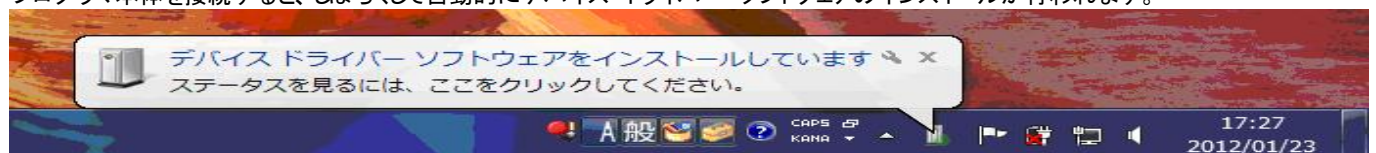
上記の画面が表示されればインストール完了となります。

※注意 :ソフトウェアを起動する前に続けてハードウェアの接続とインストールを行なって下さい。

ハードウェアのインストール(Windows Vista/7)

- 1) プログラマ本体とPC を付属ケーブルにて接続して下さい。
- 2) プログラマに AC アダプタを接続して下さい。

プログラマ本体を接続すると、しばらくして自動的にデバイス・ドライバー・ソフトウェアのインストールが行われます。

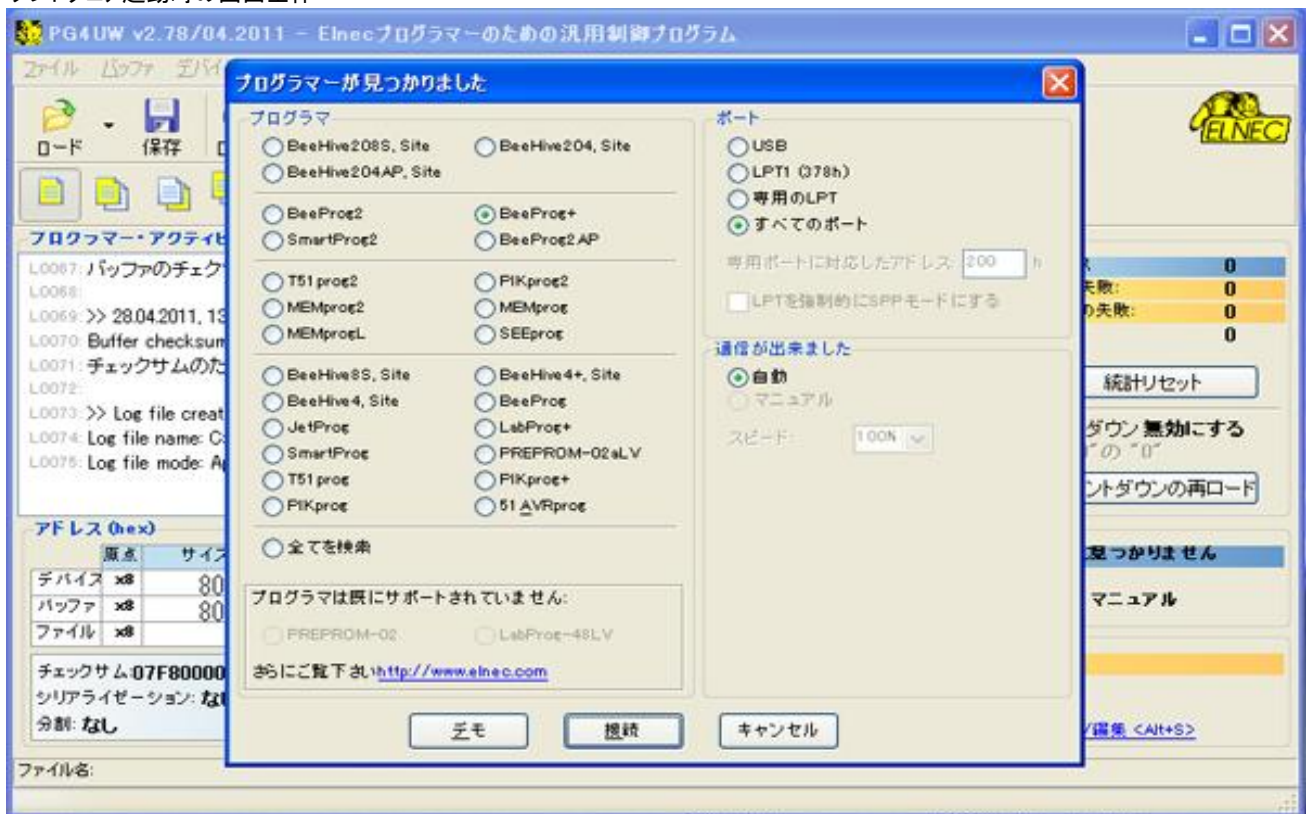


下記のメッセージが現れたらインストール完了です。



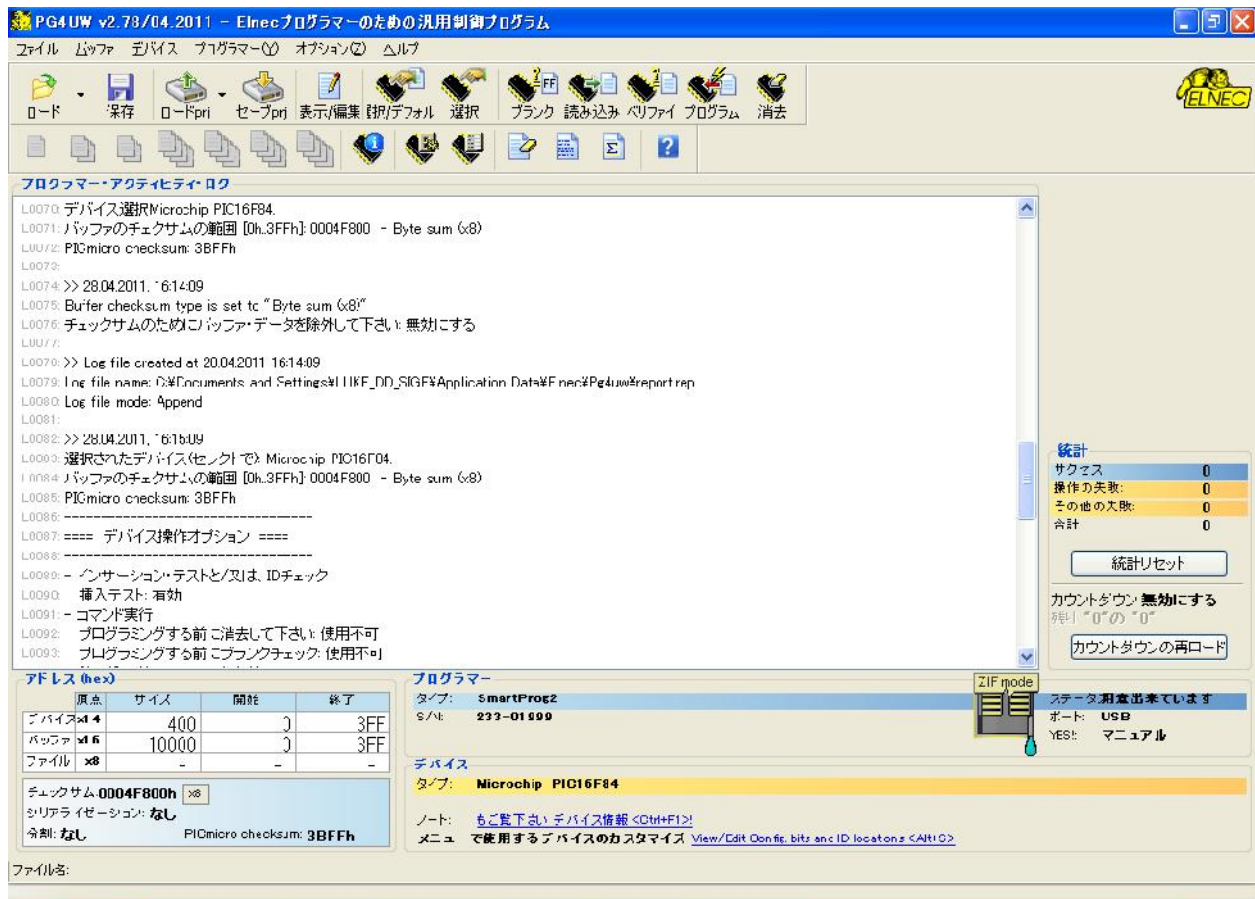
コントロール・ソフトウェアの説明

ソフトウェア起動時の画面全体



ELNEC 社のご使用のプログラマーを上記の画面で指定し、『接続』をクリックして下さい。

※プログラマーを接続せずにソフトウェアのみを使用する場合は、『保モ』モードでソフトウェアを起動して下さい。



メニューアイコン



既存のファイルをロード



バッファのデータを保存



プロジェクトをロード



プロジェクトを保存



編集



最後に選択されたデバイスを10個リストアップすることが出来ますので、その中からデバイスをクリックして選択



デバイスを手動で選択



ブランク チェック - デバイスがブランク(FF)かをチェック



デバイスからデータを読み出し



デバイスとバッファのデータを照合



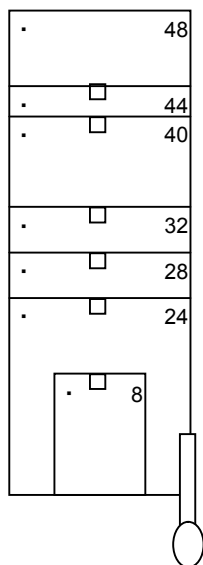
バッファのデータをデバイスに書き込み



デバイスを消去

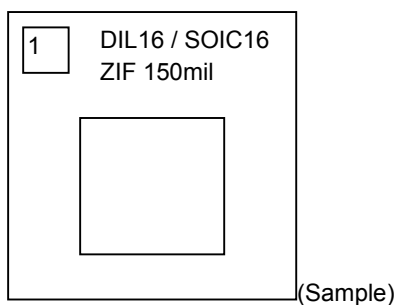
デバイスの装着方法

IC の装着方法 — ロムライタの ZIF ソケットに対して IC はピン数に応じて必ず ZIF ソケットの下部に揃えてセットして下さい。下記図のように各 IC サイズに合わせて左上に 1pin がくるようにセットします。黒い点→「J」が 1pin)



変換アダプタの装着方法

ロムライタの ZIF ソケットに対して変換アダプタのピン数に応じて必ず ZIF ソケットの下部に揃えてセットして下さい。上記 ZIF ソケットに対して下記のイメージの向きでセットして下さい



(Sample)

変換アダプタへの IC 装着方法

ZIF ソケットへの IC 装着方法と同様でアダプタ下部に IC を合わせて、左上に 1pin がくるようにセットします。

デバイス選択

- 1) 正しい位置でデバイスをプログラマーに装着し、ラッチで固定。正しいデバイス名とパッケージを選択します。
- 2) 『選択』をクリックすると、図 2 の画面が現れますので、デバイスとそのパッケージを正しく選択して下さい。



図 1

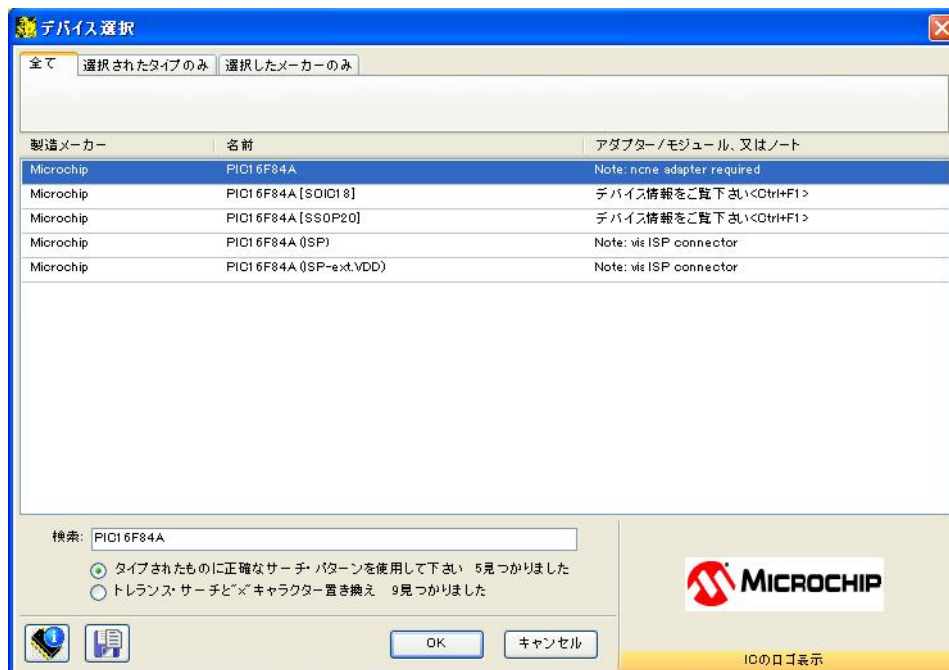


図 2

デバイス操作

チップからの読み込みは下記の 『読み込み』をクリックしますと、図 4 の画面が現れて、バッファに読み込まれます。

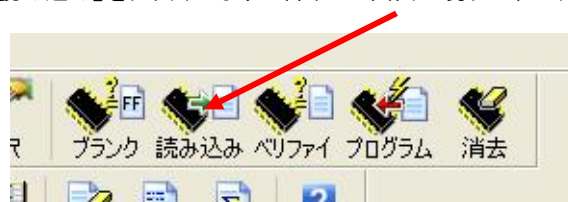


図 3



図 4

4) そのバッファ(Buffer)のデータをセーブする場合は、下記のアイコンの Save をクリックすることで、図 6 の画面が現れて、パソコンのどのドライブ(これは、ハードディスク及び、他のフロッピー等の他のドライブも選択出来ます。*フロッピー等容量がオーバーする場合は保存できません。)、フォルダ(ディレクトリ)、ファイル名をどのファイル形式でセーブするか聞いてきますので、指定して下さい。

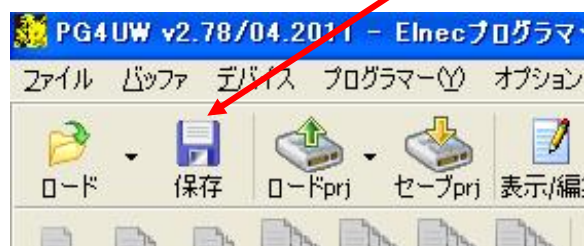


図 5

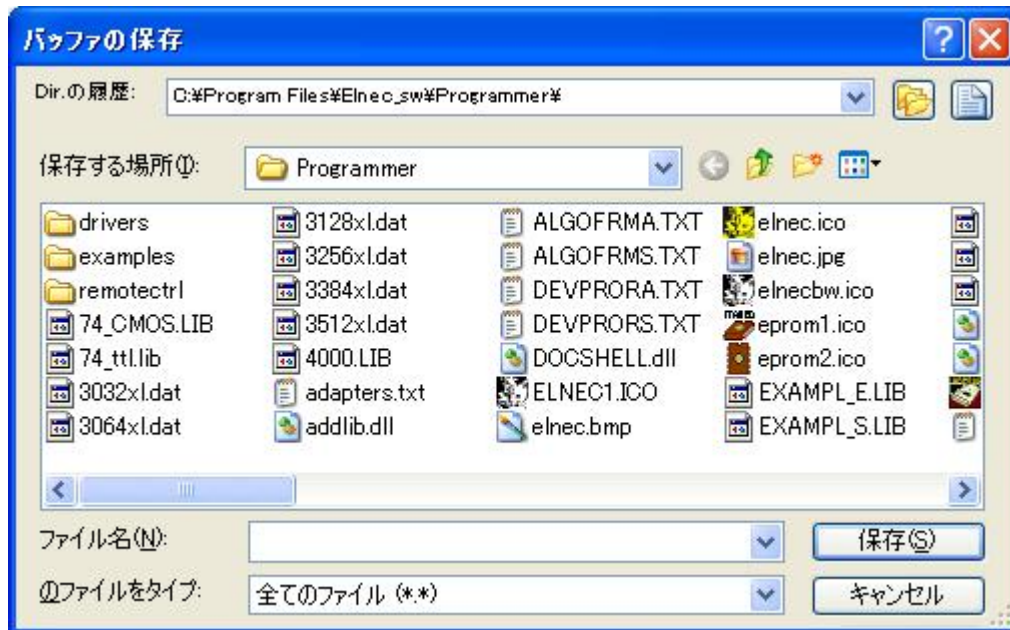


図 6

5) パソコンにあるファイルをバッファにロードするには下記の「ロード」アイコンをクリックすると、図 8 の画面が現れて、どこにある、どのファイル形式のどのファイル名のものをロードするかを聞いてきます。

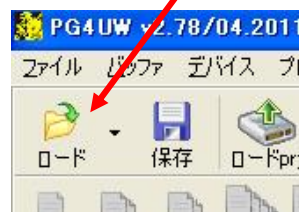


図 7



図 8

6) 上記画面のファイル名を指定して、「開く(O)」をクリックしますと、指定したファイルが Buffer に Load されますと下記のように「File loading successful!」と表示されます。

```
Loading file: C:\Documents and Settings\SP0CK\デスクトップ¥ELNEC日本語¥test.HEX
File format: IntelHEX
File loading successful!
Buffer checksum in range of device: 0004E26Fh
```

7) バッファの内容とチップの内容が同じであるか、確認したいときは『ベリファイ』をクリックします。

図 10 の画面が現れて、ベリファイし、その結果を Verifying device O.K.と表示されます。また、その操作を反復するかを Repeat の画面で聞いてきますので、Yes 又は、No で判断して下さい。

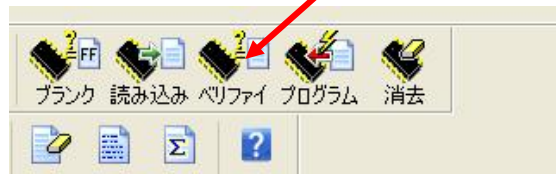


図 9

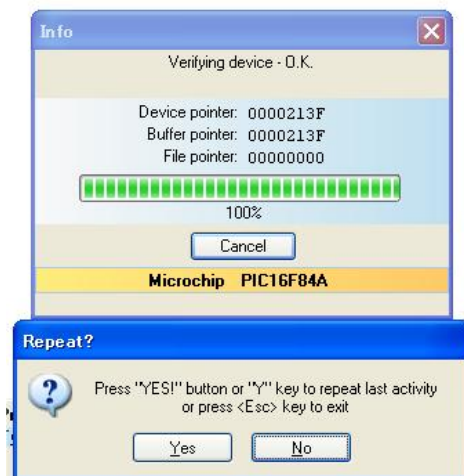


図 10

“Repeat?” ダイアログは最後にした操作を繰り返したい場合は、Yes ボタンを、繰り返さずに終了したい場合は、No ボタンをクリックして下さい。

8) バッファ上にそのファイルがありますので、書き込み等の目的の操作を行って下さい。